

# 平成30年度 三朝町社会福祉協議会事業報告書

## 活動の総括

事業計画に掲げた諸事業については、関係者等とも連携を図りながら全般的には実施することができた。しかし、小地域ネットワークの中核として推進を予定した集落福祉連絡会の開催については一集落で事業説明を行ったのみで、実質的な事業展開には至らなかった。また、町をはじめ県・県社協から受託した地域福祉関連事業においてもほぼ前年並みの事業実績に止まるなど、地域福祉活動の推進がやや不十分であった。一方、介護事業においては利用者の減少等により、通所介護事業で収入予定を大きく下回るなど、介護事業経営がより厳しい状況となった。

このような状況の中、社協のあり方検討会を開催して組織体制及び介護事業の方向性等を検討し、さらに理事会・評議員会での協議を経て、31年度に役職員体制を見直すこととした。一方、介護事業については31年度実績によりその後の方向性を定めることとした。

福祉センターについては、引き続き町から指定を受け、令和2年度までの3年間、指定管理者として施設の管理運営を継続することとなった。

ここに一年間の活動状況を当初計画に沿って報告します。

## 活動報告

### 【総務係】

#### 1 法人運営

##### (1) 会議

###### ① 所定会議

会議名	月 日	出席者	協議内容等
理 事 会	5月17日	理事8 監事2	・29年度事業報告 ・29年度決算 ・30年度補正予算 ・評議員候補者の選定 ・評議員会開催
	10月12日	理事6 監事2	・30年度社協会長表彰受賞者決定 ・30年度補正予算 ・今後の社協運営 ・評議員会開催 ・会長の職務執行状況報告

	3月20日	理事7 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の一部変更</li> <li>・31年度事業計画</li> <li>・30年度補正予算</li> <li>・評議員会開催</li> <li>・会長の職執行状況報告</li> </ul>
	全員の書面同意による決議の省略(7月20日)		・介護保険に係る事業運営規程の一部改正
	全員の書面同意による決議の省略(11月26日)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員候補者の選定</li> <li>・給与規程一部改正</li> </ul>
評議員会	6月6日	理事1 評議員11 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度事業報告</li> <li>・30年度補正予算</li> <li>・理事選任</li> </ul>
	11月7日	理事1 評議員9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年度補正予算</li> <li>・今後の社協運営</li> </ul>
	3月28日	理事1 評議員10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款の一部変更</li> <li>・31年度事業計画</li> <li>・31年度予算</li> <li>・30年度補正予算</li> <li>・30年度法人監査</li> </ul>
	全員の書面同意による決議の省略(12月13日)		・30年度補正予算
監事会	5月8日	監事2	・29年度決算及び業務執行状況監査
評議員選任・解任委員会	5月22日	委員3	・評議員の選任及び解任
	11月29日	委員4	・評議員の選任及び解任
	3月20日	委員4	・評議員の選任及び解任

## ②社協あり方検討会の開催

	月 日	出席者	協議内容等
第3回	6月27日	理事3、他3	・組織、役員体制の検討
第4回	9月27日	理事3、他3	・決算による事業検証
			・31年度組織体制
			・介護事業の方向性

## (2) 研修

### ①内部研修の実施

研 修 名	期日・会場	参加者数
役員・評議員・職員合同研修会	8月26日・町立福祉センター	24人

### ②外部研修への参加

研 修 名	期日・会場	参加者数
地域福祉県民講座第41回緑陰大学	5月25日・ハワイアロハホール	3人
福祉サービス苦情解決事業研修会	6月28日・ハワイアロハホール	1人
県民総合福祉大会	8月28日・米子コンベンションセンター	8人
県地域福祉推進トップセミナー	10月19日・ホテルセントパレス	2人

市町村社協先進地視察研修	11月13日～14日・大阪府太子町社協	2人
市町村社協役員セミナー	2月25日・新日本海新聞社中部本社	4人

### ③職員研修の実施

#### 《内部研修》

研修名	内容	期日・講師等
事業・予算 職場の安全衛生	・今年度事業、予算概要 ・職場の安全衛生活動	4月26日 事務局長、各係長
人権研修	・町人権教育講座へ参加	7月・教育委員会
避難訓練	・火災発生時の避難訓練	7月10日
メンタルヘルス	・職場におけるメンタルヘルスケア	10月30日・県中小企業労働相談所産業カウンセラー
労働災害ゼロをめざす	・KY活動、4S活動の推進	11月22日・事務局長
感染症予防と対処方法	・嘔吐物処理、手洗いのポイント	2月21日・デイ看護師
人権学習	・DVD視聴とワークショップ 「無縁社会と家族」	3月26日・事務局長

#### 《外部研修への参加》

研修名	期日・会場	参加者数
《地域福祉関係》		
・社会福祉施設ボランティア担当職員研修会	4月16日：新日本海新聞社	2人
・自立相談支援事業初任者研修	4月20日：県社協	1人
・自立相談支援事業従事者養成研修	7月3～5日：全社協	1人
・自立相談支援事業主任相談支援員養成研修	8月22～24日：中央福祉学院	1人
・自立相談支援事業相談支援員専門研修	10月2日：まなびタウンとうはく	1人
・社会福祉士実習指導者講習会	10月6～7日：岡山市	1人
・自立相談支援事業自立支援セミナー	11月5日：県立図書館	1人
・中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会	12月10～11日：鳥取市	2人
・生活福祉資金市町村社協担当職員研修会	1月22日：倉吉体育文化会館	1人
《介護関係》		
・食中毒、感染症発生防止研修会	6月27日：倉吉未来中心	1人
・介護専門職員研修会	12月6日：倉吉アゼリアホール	2人
・介護専門職員研修会	12月13日：倉吉未来中心	2人
・高齢者虐待防止、権利擁護研修会	3月6日：倉吉未来中	1人

## 2 広報啓発活動の推進

広報啓発活動を推進して、住民の社協活動への理解と福祉意識の高揚に努めた。

### (1) 広報誌の発行

号 数	発行月	主な掲載記事
第 183 号	30 年 5 月	・ 30 年度事業計画、予算 ・ 29 年度福祉関係者合同研修会 ・ 総合相談所開設予定 ・ いきいき元気サロン案内 ・ 愛の輪運動紹介 ・ 一般会費のお願い
第 184 号	30 年 8 月	・ 29 年度事業報告、決算 ・ 賛助会費のお願い ・ 福祉団体活動お知らせ ・ いきいき元気サロン案内 ・ 災害義援金のお知らせ
第 185 号	30 年 11 月	・ 災害義援金報告 ・ 歳末たすけあい募金のお願い ・ 災害ボランティア活動報告 ・ 福祉施設訪問 ・ 相談員研修 ・ いきいき元気サロン案内 ・ フードドライブ紹介
第 186 号	31 年 2 月	・ 福祉座談会報告 ・ 共同募金報告 ・ 愛の輪運動、救急医療情報キット紹介 ・ いきいき元気サロン案内 ・ 福祉団体会員募集

### (2) 福祉座談会の開催

社会福祉協議会の役割、活動について理解を深め、住民が主役となる地域づくりについて意見を聞く機会として座談会を開催した。

①三朝町社会福祉協議会の福祉事業について

<開催集落 20 集落 参加者 215 人>

集落名	参加者数	集落名	参加者数	集落名	参加者数	集落名	参加者数
西小鹿	18 人	高橋	8 人	吉田	12 人	坂本	17 人
片柴	14 人	桜ヶ丘	7 人	大瀬	18 人	笏賀	9 人
天神	12 人	本泉	16 人	若宮	8 人	湯谷	4 人
牧	10 人	大柿	4 人	曹源寺	10 人	加谷	7 人
下西谷	9 人	上西谷	9 人	田代	8 人	下畑	15 人

### (3) 福祉まつりの開催 10 月 21 日 (日)

コーナー名	内 容
事業展示コーナー	社協事業を係毎（業務毎）に紹介
福祉用具展示コーナー	業者に依頼して展示、相談
イベント広場	ゲーム大会、ビンゴ
フリーマーケット	6 店
バザー	3 店
その他	温泉無料開放

(4) 第27回福祉大会の開催 11月25(日) 参加者49人

- ・福祉功労者表彰 2人
- ・講演「子どもの貧困問題と鳥取市における子ども食堂の取り組み」  
講師 鳥取市中央人権福祉センター 副所長 川口寿弘 氏

### 3 地域福祉活動の推進

関係者との連携を図りながら地域福祉活動の推進に努めた。

#### (1) 小地域ネットワークの推進

##### ①集落福祉連絡会

- ・吉田区 前年度からの継続で区が取り組む独居高齢者の見守り活動についての協議に参加。支え愛マップづくりの研修会を開催。
- ・若宮区、久原区、穴鴨区 9月開催の敬老会行事に講師を派遣し、レクリエーションや学習会に協力。

##### ②愛の輪運動の推進 訪問対象者 36人(新規7人、終了5人)

訪問員 35人(交代3人、終了2人)

民生委員や区長と連携して、一人暮らし高齢者等に対して訪問員を配置して、安否確認と見守り活動を行った。

事務局として、対象者への聞き取り、訪問員へのアンケートを実施して活動状況等の把握と事業の充実に努めた。

##### ③福祉関係者合同研修会の開催 1回 3月17(日) 参加者56人

対象：区長、民生委員、ボランティア、愛の輪訪問員、福祉行政関係者、社協役員・評議員 他

内容：(事業説明：社協) 社協の地域福祉事業  
(行政説明：役場健康福祉課) 三朝町の福祉施策の現状と動向  
(講演：県司法書士会 濱川康夫氏) 地域における権利擁護支援

##### ④救急医療情報キットの配布

30年度は26世帯に配布、30年度末での配布数は485世帯。

#### (2) 高齢者の閉じこもり・介護予防、生きがいつくり事業の推進

##### ①地区別高齢者交流会の開催 69回、延利用者 1,051人

地区老人クラブが主体となって、高齢者の交流、学習等の場として交流会を開催した。外部講師の要請など老人クラブと共同して事業を推進した。

#### (3) 生活支援コーディネーターの配置(町委託)

地域における生活支援・介護予防サービスの整備を推進するために町の委託を受けコーディネーター1名を配置した。

##### ①居場所づくり支援…集落サロンの企画提案や講師の派遣調整を支援した。

神倉健康教室、西小鹿健康サロン、高橋健康サロン、余戸やすらぎ会、坂本しあわせ

会、片柴みとくざくらの会、三朝アロエの会、曹源寺ひまわり会、下畑コスモス会、加谷まつば会、三軒屋健康相談、大谷健康相談

②サービスの開発促進・・・高齢者の買い物支援について町商工会と検討を行うが具体的活動には至らず継続協議。

#### (4) サロン事業の推進 (町委託)

①いきいき元気サロンの推進 48回、606人

開催日	対象地区	参加者	内 容
5月1日	小鹿地区	7人	転倒予防体操(温泉病院PT)
5月10日	三朝地区	19人	転倒予防体操(温泉病院PT)
5月22日	三徳地区	9人	転倒予防体操(温泉病院PT)
5月24日	賀茂地区	14人	転倒予防体操(温泉病院PT)
5月29日	高勢地区	10人	転倒予防体操(温泉病院PT)
5月31日	竹田地区	4人	転倒予防体操(温泉病院PT)
6月5日	小鹿地区	11人	転倒予防体操(温泉病院PT)
6月7日	三朝地区	20人	転倒予防体操(温泉病院PT)
6月19日	三徳地区	10人	転倒予防体操(温泉病院PT)
6月21日	賀茂地区	12人	転倒予防体操(温泉病院PT)
6月26日	高勢地区	9人	転倒予防体操(温泉病院PT)
6月28日	竹田地区	4人	転倒予防体操(温泉病院PT)
7月3日	小鹿地区	13人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(大山方面)
7月5日	三朝地区	30人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(大山方面)
7月17日	三徳地区	13人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(大山方面)
7月19日	賀茂地区	13人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(大山方面)
7月26日	竹田地区	7人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(大山方面)
7月27日	高勢地区	13人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(大山方面)
7月31日	小鹿地区	12人	転倒予防体操(温泉病院PT)
8月2日	三朝地区	21人	転倒予防体操(温泉病院PT)
8月21日	三徳地区	7人	転倒予防体操(温泉病院PT)
8月23日	賀茂地区	11人	転倒予防体操(温泉病院PT)
8月28日	高勢地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)
8月30日	竹田地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)
9月4日	小鹿地区	0人	
9月6日	三朝地区	25人	転倒予防体操(温泉病院PT)
9月18日	三徳地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)
9月20日	賀茂地区	11人	転倒予防体操(温泉病院PT)
9月25日	高勢地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)
9月27日	竹田地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)

10月2日	小鹿地区	12人	転倒予防体操(温泉病院PT)
10月4日	三朝地区	25人	転倒予防体操(温泉病院PT)
10月16日	三徳地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)
10月18日	賀茂地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)
10月23日	高勢地区	10人	転倒予防体操(温泉病院PT)
10月25日	竹田地区	10人	転倒予防体操(温泉病院PT)
11月1日	小鹿地区	14人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(奥津方面)
11月6日	三朝地区	28人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(奥津方面)
11月15日	賀茂地区	14人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(奥津方面)
11月20日	三徳地区	8人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(奥津方面)
11月27日	高勢地区	11人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(奥津方面)
11月29日	竹田地区	11人	転倒予防体操(温泉病院PT)、散策(奥津方面)
2月21日	三朝地区	29人	交通安全教室、レクリエーション
2月26日	小鹿地区	18人	交通安全教室、レクリエーション
2月28日	賀茂地区	12人	交通安全教室、レクリエーション
3月5日	三徳地区	17人	交通安全教室、レクリエーション
3月7日	竹田地区	14人	交通安全教室、レクリエーション
3月19日	高勢地区	12人	交通安全教室、レクリエーション

## (5) 在宅生活支援事業の実施

### ①配食サービス(ボランティア配食)の実施

毎週1回の昼食サービスを実施した。(8月を除く) 55回実施、738食を配達

配食サービスを通して訪問・見守りを行うことで、利用者の安否・状況確認を行った。

調理ボランティア	延活動人数	配食ボランティア	延活動人数
野菊の会1班	48人	5人	151人
野菊の会2班	50人		
野菊の会3班	50人		
野菊の会4班	46人		
サンデー倶楽部	47人		
合計	241人		

### ②相談事業の推進

◇総合相談所の開設 定例相談(行政相談)12回、定例外 4回

相談受付件数 9件(内、定例相談日 5件、定例外 4件)

◇相談員研修の実施 2回

「学んで防ごう!消費者トラブル」(10月4日)

中部消費生活センター消費生活相談員

「ゲートキーパー研修」(2月26日)

③生活福祉資金の貸付 町社協 0 件、県社協 1 件

**(6) 日常生活自立支援事業の推進 (県社協委託)**

◇利用者数 5 人 (高齢 4 人、知的障がい 1 人)

高齢者 1 人が年度中に終了 (成年後見移行)、知的障がい者 1 人が高齢者に移行、知的障がい者 1 人新規。

◇サービス利用回数 延 59 回 (預金の払い出し、支払い代行等)

◇内部審査会の開催 6 回

◇サービス内容

利用者の日常生活における自立・維持のための福祉サービスの利用に関する情報提供、助言や手続きの援助。金融機関への預け入れや払い出し、日常の支払い等の支援を行った。

**(7) 生活困窮者自立支援事業の推進 (県委託)**

入院や年金生活に関わる相談に、病院等の関係機関と連絡調整を図りながら、相談者の自立支援に努めた。また、常に県社協とも連携を取りながら事業推進を図った。

◇相談受案件数 9 件 (本人 5 件、関係機関等 4 件)

◇相談・支援回数 延 114 回

(電話相談・連絡 59 回、訪問・同行支援 19 回、面談 18 回、その他 18 回)

**(8) 生計困難者に対する相談支援事業 (えんくるり事業)**

深刻な生活課題の解決に向け、既存の制度の対象とならない事案に対応するため、県社協が基幹となる本事業に参加し、要支援者の自立支援に努めた。

◇相談受付件数 5 件 ◇えんくるり事業につなげた件数 1 件

**(9) 福祉教育推進事業の実施**

①福祉体験事業の実施

福祉体験を通して福祉に対する理解を深め、福祉意識の高揚に努めた。

・学校での福祉体験学習

学校・学年	体験内容等
三朝中学校 1 年生	福祉センターでの車いす体験、高齢者交流体験

・夏休みボランティアスクール

体験内容 (場所)	開設 日数	参加人数		
		小学生	中学生	合計
賀茂保育園	12 日	24 人	12 人	36 人
みささこども園	3 日	8 人	6 人	14 人



竹田保育園	2日	3人	2人	5人
デイサービス（社協）	2日	2人	0	2人
デイサービス（三喜苑）	1日	0	1人	1人
福祉施設（三喜苑）	2日	2人	0	2人
福祉施設（なの花）	3日	3人	3人	6人
いきいきサロン（社協）	1日	1人	0	1人
合 計	26日	43人	24人	67人

・トライワークみささ受入れ 三朝中学校2年生 3人

## ②福祉教育の推進

- ・福祉教育推進活動助成 町内全小・中学校、保育園 255,700円
- ・福祉教育推進校連絡会の開催 1回
- ・エコキャップ運動の推進 小・中学校、三喜苑、福祉センター利用者等が運動に協力  
キャップ回収量 140,517個（ポリオワクチン 約163人分）  
初回からの累計 1,079,865個（ポリオワクチン 約1,332人分）

## (10) その他の活動

### ①福祉関係団体等の支援・連携

団体名	助成金額(円)	会議・事業等への協力
老人クラブ連合会	399,000	18回・26人
身体障害者福祉協会	80,000	10回・17人
むつみ会（知的障害者育成会）	50,000	2回・2人
家族の会（精神障害者家族会）	15,000	5回・5人
遺族連合会	60,000	5回・10人
民生児童委員協議会	300,000	

### ②施設入所者訪問事業の実施 1回（8月27日）、16施設

- ・老人福祉施設 8施設 ・障がい者福祉施設 7施設 ・その他 1施設

### ③祭壇、備品等の貸出し

- ・祭壇 7件
- ・備品等 51件

品名	件数	品名	件数	品名	件数
綿菓子機	8	大鍋	1	テント	4
焼きそば台	3	車椅子他福祉用具	15	その他	11
ポップコーン機	6	レクリエーション用具	3		

## 4 ボランティアセンター事業

### (1) ボランティア連絡協議会の開催

- ・第1回役員会（5月25日）30年度事業計画、情報交換
- ・第2回役員会（2月27日）30年度事業報告、31年度事業計画、総会について

**(2) 研修・交流活動等の実施**

①会員レクリエーション（10月30日） ニュースポーツ（福祉センター）

②会員研修（11月22日） NPO法人サポートイルカ

③ボランティア講座の開設 1回（3月26日 総会にあわせて実施）

「地域で考える寝たきり予防とセルフマッサージ」 なかむら治療院 中村淳一院長

**(3) ボランティアの支援**

①ボランティア団体活動助成 17団体 351,000円

②ボランティアセンター登録団体等

名称	会員数	活動内容
野菊の会	22人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス（月4回）
商工会女性部	18人	三朝地区高齢者の集い昼食づくり（年2回）
アロエの会	14人	三朝区でのいきいきサロン開催（月1回）
高勢地区ボランティア	13人	高勢地区高齢者の集い昼食づくり（年3回）
サンデー倶楽部	9人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス（月1回）
虹の会	7人	竹田地区高齢者の集い昼食づくり（年3回）
三朝町赤十字奉仕団	26人	救援、清掃活動ほかボランティア活動
まつば会	5人	加谷区でのいきいきサロン開催（月1回）
ねむの木会	4人	鎌田区でのいきいきサロン開催（月1回）
大瀬はなみずき会	8人	大瀬区でのいきいきサロン開催（月1回）
下西谷あつたか 元気塾	26人	下西谷区での健康づくり、区の活性化 体操、ゲーム、歌、ミニ講座の実施（月1～2回）
みとくぎくらの会	20人	片柴区での健康づくり 体操、ゲーム、ミニ講座の実施（月2回程度）
週間体操ラ・ドン	18人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
にこにこクラブ	11人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
ふれ合い体操ラ・ ドン	3人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
更生保護女性会三 朝支部	27人	児童生徒へのあいさつ運動（年5回）、社会を明るくする運動 への協力等
しあわせのタネ	2人	施設入所者を定期訪問して傾聴活動
個人ボランティア	10人	配食ボランティア、雪かきボランティア
合計	243人	

**(4) 介護支援ボランティア事業の推進**

◇登録者数 15人（在宅V 1人、施設V 11人、在宅・施設V 3人）

◇ボランティア受入登録数 在宅 5 世帯 施設 5 施設

◇活動状況

- ・施設 175 回（趣味活動の指導、レクリエーション補佐、傾聴活動、食事の下膳他）

### （5）西日本豪雨災害の被災地災害ボランティアセンター（VC）への職員派遣

- ・7月22日～25日：広島県海田町災害VC派遣 1名
- ・9月19日～22日：岡山県倉敷市災害VC派遣 1名
- ・10月14日～16日：岡山県倉敷市災害VC派遣 1名

## 5 福祉センターの管理運営

指定管理者として、適正な施設管理と住民の利用促進に努めた。

ここ数年間、老朽化に伴い毎年発生するエアコンの修理・更新について町と協議した結果、31年度に町による大規模修繕を実施し老朽化したエアコンの一斉更新を行うこととなる。

### 【福祉センター入浴者数】

《有料》（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
29年度	500	346	419	376	449	405	
30年度	515	489	442	488	351	479	
増減	15	143	23	112	-98	74	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	518	510	685	649	692	587	6,136
30年度	470	504	626	659	726	712	6,461
増減	-48	-6	-59	10	34	125	325

《無料》（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
29年度	948	896	970	924	880	848	
30年度	956	938	982	858	816	786	
増減	9	42	12	-66	-64	-62	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	894	905	955	964	988	1,099	11,271
30年度	907	932	914	962	993	1,038	11,082
増減	13	27	-41	-2	5	-61	-189

《入浴者合計》（人）

29年度	17,407人
30年度	17,543人
増減	136人



## 【デイサービス1係】

### (1) 通所介護事業の実施（介護保険事業）

利用者の拡大と満足度の向上を目指して、関係機関の訪問やサービス・行事等の見直しを行った結果、下半期、微増ではあるが利用者が増加に転じた。新規利用者の多くは総合事業対象者のため、大幅な収入増には至っていないが、軽介護者が増えたことにより行事等の内容に広がりを持てるようになり、利用者の満足度が高まったと考える。新年度、更にサービス内容の見直しや趣味活動の充実等を図りながらデイサービスのPRを強化することとした。

		30年度	29年度	比較
営業日数		308日	310日	-2日
延利用者数	介護予防	909人	857人	52人
	要介護（1・2）	3,550人	3,010人	540人
	要介護（3～5）	1,397人	2,154人	-757人
	合計	5,856人	6,021人	-165人
1日平均利用者数		19.0人	19.4人	-0.4人

#### ① 季節行事、外出行事等の実施

月	主な行事等
4月	・花見ドライブ ・ゆけむり俳句の会 ・料理選択メニュー
5月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会
6月	・ちまき作り ・ゆけむり俳句の会 ・春の遠足 ・外食ドライブ
7月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会 ・七夕
8月	・夏祭り ・ゆけむり俳句の会 ・外食ドライブ ・料理選択メニュー
9月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会 ・団子作り
10月	・運動会 ・ゆけむり俳句の会 ・外食ドライブ ・足湯ドライブ
11月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会 ・紅葉狩りドライブ
12月	・クリスマス会 ・ゆけむり俳句の会 ・手形、足形ツリー作り ・忘年会
1月	・新年会 ・ゆけむり俳句の会 ・新春イベント ・料理選択メニュー ・こども園交流
2月	・節分（豆まき） ・ゆけむり俳句の会 ・料理選択メニュー
3月	・すし外食 ・ゆけむり俳句の会 ・ひな祭りおやつ作り ・春祭りイベント

② 「ゆけむりだより」の発行 年6回

③ 個別支援の強化 ・趣味活動 俳句、ぬり絵、折り紙、将棋、脳トレ  
 ・機能訓練 歩行、平行棒、自転車こぎ、筋力アップ体操

④ 中部ふるさと広域連合介護認定審査会委員に介護職員1人を派遣 審査会10回

## (2) 配食サービスの実施 (受託事業)

	30年度	29年度	比較
実施日数	308日	310日	-2日
月平均利用実人数	18.8人	13.8人	5.0人
利用延人数	4,287人	2,951人	1,336人

### 【デイサービス2係】

#### (1) 障害者地域支援事業 (障害者日中一時支援事業) の実施 (受託事業)

利用時間の延長や学校の長期休み期間中の利用など、利用者・家族の希望に沿ったサービス提供に努め、利用者の在宅生活支援を図った。

	30年度	29年度	比較
開設日数	241日	240日	1日
月平均利用実人数	6.5人	6.2人	0.3人
利用延人数	1,566人	1,501人	65人

##### ①健康づくりの推進

日課に体操や軽い運動を取り入れるほか、散歩・畑作業・グランドゴルフなどの屋外活動を積極的に行って体力増進に努めた。

##### ②季節行事・外出行事等の実施

4月	お花見外出 (打吹公園)、移動図書館、調理実習、老人デイレクリエーション参加
5月	移動図書館、調理実習、ボランティア歌謡ショー 畑作業 ※民協障がい福祉部が作業協力
6月	遠足 (砂の美術館)、調理実習、移動図書館、ちまき作り、ボランティア歌謡ショー
7月	移動図書館、外出 (燕趙園ほか)、調理実習
8月	夏祭り、調理実習、移動図書館、作品作り
9月	外出、調理実習、移動図書館、作品作り
10月	調理実習、移動図書館、老人クラブ女性部運動会見学、ボランティア歌謡ショー 秋の遠足むつみ会合同遠足、緑の募金事業
11月	紅葉狩り (道の駅大狭)、移動図書館、調理実習、花の植付 (緑の募金事業)
12月	移動図書館、クリスマス会 (調理実習、菓子作り)、年末大掃除、餅つき・忘年会 ボランティア歌謡ショー参加
1月	書初め・初釜、移動図書館、調理実習、こども園交流、新年会、ボランティア歌謡ショー
2月	節分 (豆まき、移動図書館、調理実習、東小学校交流)
3月	移動図書館、ひな祭り (菓子作り)、調理実習、春祭りイベント ボランティア歌謡ショー

##### ③たんぽぽ (デイサービスだより) の発行

デイサービスでの利用者の様子を家族にお知らせするため、2ヵ月に1回発行した。

<b>【ホームヘルプ係】</b>
------------------

**(1) 訪問介護事業の実施（介護保険事業）**

入浴介助利用の増により身体介護が増えた一方、生活援助が減少したことにより介護保険事業は前年を下回る実績となった。前年度実績が無かった障害者居宅事業で利用者があり、訪問事業全体としては前年並みの実績となった。

		30年度	29年度	比較
営業日数（日）		360日	365日	-5日
実月 人平 均利 用	総合事業	5.5人	5.8人	-0.3人
	要介護（1・2）	17.1人	15.5人	1.6人
	要介護（3～5）	2.5人	4.1人	-1.6人
	合計	25.1人	25.5人	-0.4人
区分 サー ビス	総合事業	395回	432回	-37回
	身体介護	620回	542回	78回
	生活援助	1,549回	1,738回	-189回
	合計	2,564回	2,712回	-148回
1日平均延利用者数		7.1人	7.4人	-0.3人

**(2) 障害者居宅介護事業の実施（障がい福祉事業）**

	30年度	29年度	比較
月平均利用実人数	1.3人	0人	1.3人
利用延人数	328人	0人	328人

**(3) 重度障害児者医療型ショートステイヘルパー付添事業の実施（県補助事業）**

	30年度	29年度	比較
月平均利用実人数	0.1人	0.8人	-0.7人
利用延人数	2人	16人	-14人

**(4) 外出支援サービスの実施（受託事業）**

	30年度	29年度	比較
月平均利用実人数	9.8人	10.5人	-0.7人
利用延人数	434人	569人	-135人